

☆ 学校教育目標

「自ら考え、行動できる児童の育成」



あじきだい



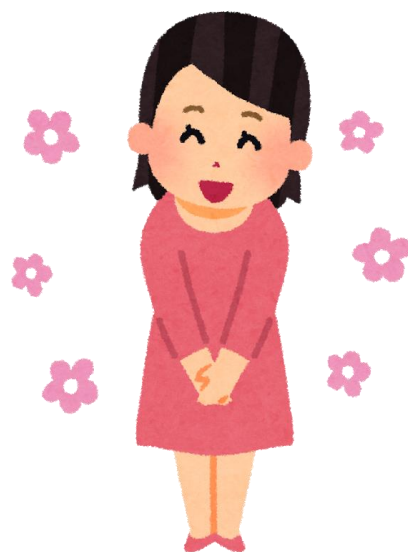
学校だより R3. 4. 20(火)発行 No. 2 栄町立安食台小学校 218名

<http://www.catv296.ne.jp/~ajikidai-es/> Eメール ajikidai-es@catv296.ne.jp

※本校のセクハラ相談窓口は、嶋田教頭、久古養護教諭、寺内教諭、佐藤教諭です。 TEL 0476-95-0971

あいさつはなぜするの？

- 1 あいさつができる人は、常識のある人、きちんとした人、信用できる人と判断されます。できなければ、変な人と思われるし、あいさつができるだけで、第一印象がとてよくなり、人間関係がよいスタートを切れます。
- 2 あいさつをするということは、自分を認めてもらうことであり、相手を認めることです。人は誰でも他人に認められたいと思っています。あいさつをすることで相手を好意的に感じます。また、知らない人、不審な人にあいさつをしたとします。その人は、あなたに認識された、知られたと思いますので悪いことはしづらくなります。
- 3 相手との会話のきっかけになります。そして仲良くなり、交友関係は広がっていきます。交友関係が広いということは、困ったときに助けてくれる人が増えるということです。良いことがあった時に、一緒に喜んでくれます。



つまり、あいさつは人間関係をよくする大切なものです。でも、ただ形だけすればよいものではありません。気持ちが大切です。気持ちは伝わります。

「おはようございます」は「今朝は、お早うございますね」や

「こんにちは」は「今日は、ご機嫌いかがですか？」という相手を思いやる気持ち、

「ありがとうございます」は「このようなことは有り難きことでございます」という感謝の気持ちです。あいさつには意味があるのですから、気持ちを込めてあいさつしましょう。